



ハーモニー

広報誌

患者様に信頼され親しまれる病院をめざして

ふれあい看護体験

病棟師長 疋田智加子

21世紀の高齢化社会を支えていくためには、看護の心、助け合いの心を広く国民が分かち合うことが必要です。1990年、厚生労働省は5月12日を「看護の日」と制定しました。その関連事業として、看護の現場を直接見て触れて、看護への理解を深めていただく為に、「ふれあい看護体験」が実施されています。

三菱病院でも毎年、体験者を迎えています。今年は、女子高校生3名が、患者様の体を拭き、車椅子移動介助を実施したり、核家族で日頃接する機会が少ない高齢の患者様との会話を楽しんだりしました。



ハツラツとした笑顔で患者様と接していただき、患者様も笑顔で応えられていました！

看護体験を終えて、「患者様とコミュニケーションをとることで、患者様の思いを知ることができた」「患者様の笑顔で元気をもらった」などの感想を頂きました。今後もより多くの人たちに看護体験をして頂き、「看護の心」が広がっていくことを願っています。



実際に患者様の手をとって会話を



スタッフ一同と

第14号



目次: ページ

ふれあい看護体験	1
病院機能評価 ver.5サーベイを受けて	2
外来紹介 「整形外科」	3
外来待ち時間調査	4



認定シンボルマーク

病院機能評価 Ver.5 サーベイを受けて 病院機能評価委員会 事務局長 嶋本正実

三菱病院は、平成19年9月19日から21日まで病院機能評価認定更新のための審査を受けました。機能評価機構からは、管理・診療・看護・事務担当の4人のサーベイヤーが来院しました。

審査は病院機能を文書化したものやマニュアル等を確認する「書面審査」と外来・病棟・各科を訪問する「訪問審査」から構成されています。5年前はVer.3でしたが、今回はVer.5へバージョンアップしており、患者様に対していかに質が良く、満足が出来る医療を提供できるかということが重要視されています。それだけに確認される項目も約600項目に増えています。

細かい指摘はありましたが、病院機能の最重要部分である診療と看護については良好であるという評価でした。結果は約2ヶ月後に通知される予定です。

今回の受審で、特に良かったことは職員が同じ目的のために約10ヶ月間、共同の取り組みをした結果、各職種間の意思疎通が、更にスムーズになったことです。これは、受審がなければ、成し得なかったもので、私達職員にとっての宝物と言えます。この各職種間の協力体制により、患者様に信頼され親しまれる病院を目指して、私達は更なる改善に向けて、現在邁進しています。今後も、三菱病院を宜しくお願い致します。



機能評価メンバー全体での合同面接



カルテ等の確認作業



掲示物等の確認も行われました



医療廃棄物にも念入りのチェックが

外来紹介 「整形外科」 整形外科部長 矢部嘉浩

現在の診療は、整形外科疾患のすべてを対象としていますが、特に脊椎外科と肩・股・膝関節などの関節外科に力を入れています。2006年の手術件数663例中、脊椎外科293例、関節外科213例と両者で大半を占めています。脊椎外科では7年前より顕微鏡視下手術を導入し、安全かつ低侵襲な手術を行っており、術後はほとんどの患者さんが翌日より歩行を開始され、早期の社会復帰を果たしています。また手術以外の治療法として、腰痛症の方に対して的確な評価・検査・診断・治療を行い、定期的・長期的に医療チームを組んでフォローアップしていく腰痛専門外来『腰痛クリニック』を2003年より開催しています。現在までの4年間に約350名の患者さんが治療を受けられ、好評を博しています。関節外科では肩・膝関節の障害に対し、スポーツや職場への早期復帰を目指し、関節鏡を駆使した手術を行っています。

関節鏡を用いた手術では術後の痛みが軽く、リハビリがスムーズに行える利点があります。特に最近では肩関節外科に力を入れており、従来の手術方法に比べ少侵襲で良い成績を収めています。また、2006年より月曜午後にスポーツ外来もはじめています。詳しい情報を整形外科ホームページでも紹介していますのでご覧下さい。

URL <http://www.h6.dion.ne.jp/~seikei>またはYAHOOからも検索できます。

当院は、急性期・亜急性期・療養型病棟を併設しており、手術のみではなく術後のリハビリまで一貫して行えるため、患者さんの満足度が高い病院であるといえます。今後も皆様方のご期待に添えますよう頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。



外来のご案内

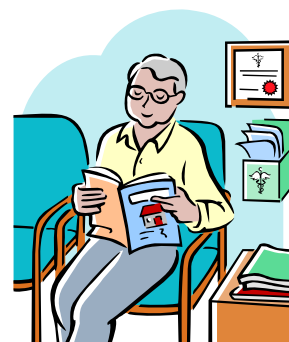
新患受付8:30～11:30 再診受付8:30～12:00 となっております。
月曜の午後はスポーツ外来、木曜日の午後は腰痛外来となります。
予約制ですので、電話で予約して下さい。

【予約窓口】リハビリテーション科 TEL 095 (828) 4844

平成19年度 外来待ち時間調査 CS活性化委員会

1. 調査方法

調査期間 平成19年7月23日～27日の5日間
調査患者さん数 再診63名、新患41名、予約66名



2. 各科平均待ち時間

科名	患者区分	待ち時間
内科	新患	23分
	再来患者	23分
	予約患者	10分
整形外科	新患	45分
	再来患者	26分
	予約患者	15分
歯科	予約患者	7分
外科	新患	4分
	再来患者	10分
眼科	新患	18分
	再来患者	15分
婦人科	新患	23分
	再来患者	2分
皮膚科	新患	6分
	再来患者	14分
耳鼻科	新患	5分
	再来患者	11分
リハビリ	新患	11分
	再来患者	1分
医事受付	新患	4分
	再来患者	3分
医事会計	全患者	2分
検査科	全患者	2分
放射線科	全患者	4分
薬剤科	全患者	6分
処置室	全患者	2分

3. 調査結果

平成18年度に待ち時間の短縮など病院業務の改善を目標としたオーダーリングシステムを導入して初めての待ち時間調査を実施しました。昨年と比較すると内科の待ち時間に改善が見られましたが、整形外科の待ち時間が長くなりました。また、今回初めて「医事会計待ち時間」等、新たな部門の調査も実施しましたが、余り長い待ち時間はありませんでした。
★ご協力ありがとうございました。

4. 待ち時間に対する主な改善策

看護科

- 待ち時間短縮の直接的な対策ではありませんが、待ち時間に対する不快感の軽減を図るために
 - ・外来待合室用の雑誌を、定期購入し回覧しています。
 - ・待合室に大型テレビを設置します。
- 内科では、予約診療時間が遅れている場合など、待ち時間や現在の順番などを表示していますが、整形外科でも待ち時間の表示を検討します。

リハビリ

- ・患者数が不規則な新患に対し、なるべく待ち時間が減らせるようにスタッフ一同が気がけ、また声をかけるなどしていきます。

薬剤科

- ・処方集中し、待ち時間が長くなりそうな場合には、担当者を増やし対応します。

臨床検査科

- ・患者さんの待ち時間が長いと体調の悪い方などには、大変な負担になることを職員で再認識し業務にあたることとします。

★編集後記★

長崎の風物詩「おくんち」も終わり、めっきり秋めいてまいりました。気づけばもう、インフルエンザのシーズンも到来します。予防接種も忘れず、冬を元気に乗り切りたいものです。

★編集スタッフ★

佐賀里、松尾、池田、稲形、中野、瀬良、中村、君野

三菱重工業株式会社長崎造船所病院

〒850-0063 長崎市飽の浦町1-73

電話 095 (828) 4820 (地域連携室)

095 (828) 4823 (代表)

FAX 095 (828) 4820

URL <http://mhi.co.jp/nsmw/html/byoins.htm>